

平成 30 年度
中国環境パートナーシップオフィス
中国地方 ESD 活動支援センター
業務運営計画(概要版)

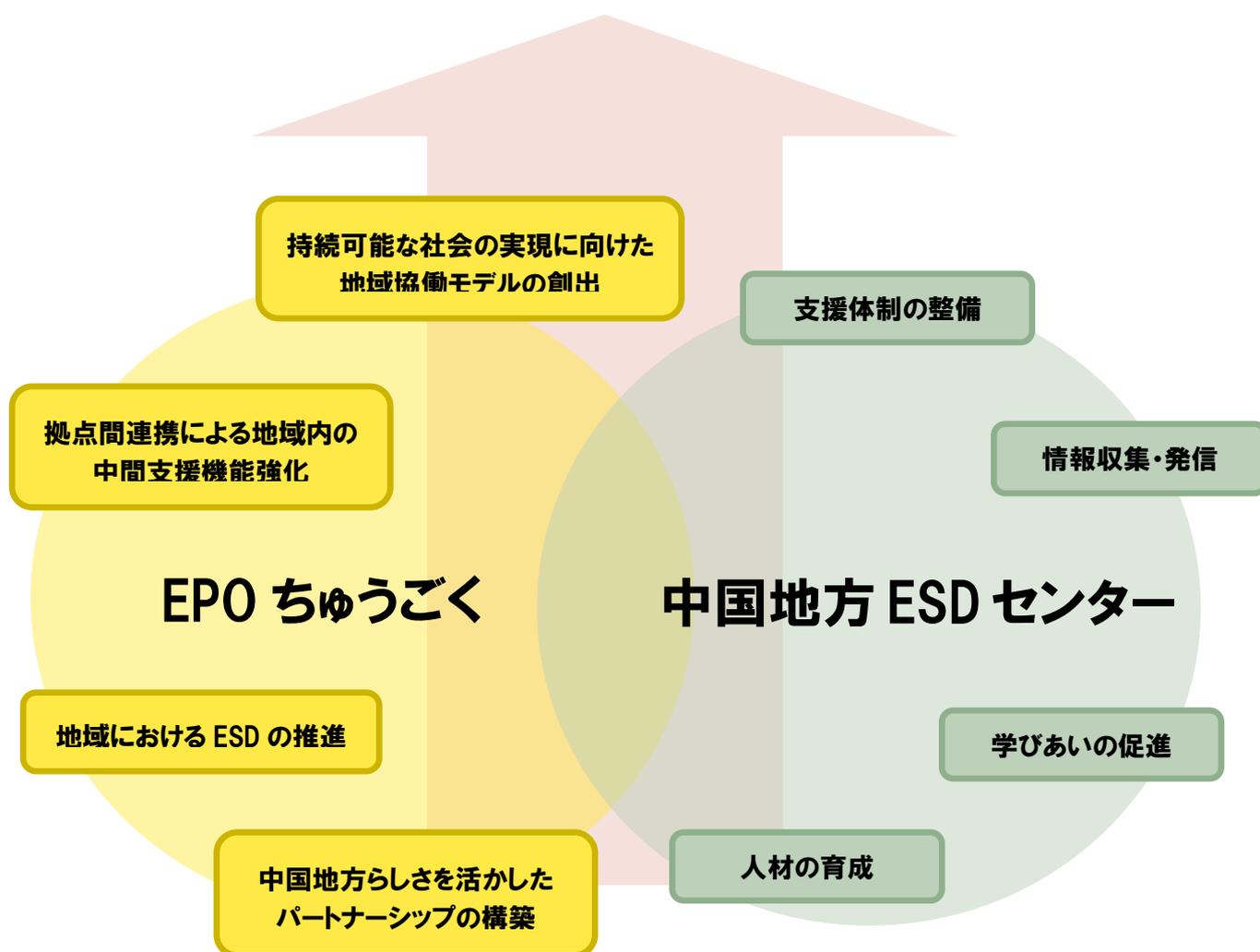
受託団体: 特定非営利活動法人ひろしま NPO センター

1 業務の目的・方針

目 的

環境教育等促進法第 19 条に基づく拠点機能として、地域内外のネットワークを活かしながら、環境政策・協働取組・ESD の推進のための業務を展開し、民間団体や地方公共団体単位ではできない協働取組の実践を通じて、持続可能な社会の構築を促進する。

また、全国 ESD センター及び他地方 ESD センター並びに地域 ESD 拠点と共に、ESD 推進ネットワークを形成し、ESD に関わる多様な主体と分野横断的に協働・連携して ESD を推進する。



注) 「中国環境パートナーシップオフィス」は「EPO ちゅうごく」と表記、「中国地方 ESD 活動支援センター」は「中国地方 ESD センター」と表記する。以下、同様。

2 EPO ちゅうごく業務

① 持続可能な社会の実現に向けた地域協働モデルの創出及び支援

- i) 持続可能な開発目標（SDGs）をツールとした地域の環境課題と社会課題を同時解決するための民間活動支援事業の地域支援事務局業務
環境省の公募事業である「平成 30 年度持続可能な開発目標 (SDGs) をツールとした地域の環境課題と社会課題を同時解決するための民間活動支援事業」の中国地方支援事務局として、採択事業（みずしま滞在型環境学習で新たな“まちのにぎわい”を創ろう／公益財団法人水島地域環境再生財団（岡山県））の実施を伴走支援します。
- ii) 過年度の協働取組加速化事業に係るフォローアップ
過年度の事業の進捗状況を確認し、その状況に応じて必要な支援を行います。
＜フォローアップ事業＞
 - 「藻場再生と環境教育による活力ある地域づくり事業」／株式会社海中景観研究所（島根県）
 - 「こども達の生きる力を育むための地域教育力向上プロジェクト～新たな宇部方式の構築～」／特定非営利活動法人うべ環境コミュニティー（山口県）
- iii) SDGs の達成に向けた協働取組に関する研修会の開催
SDGsの達成や協働取組を促進することを目的として、企業等を対象に「SDG Compass／SDGsの企業行動指針」（GRI、国連グローバル・コンパクト、WBCSD 作成）及び環境省が策定予定の中小企業版ガイドラインをテキストとして活用する研修会を開催します。

② 拠点間連携による地域内の中間支援機能強化

- i) 中間支援組織と連携したプラットフォームの構築に向けた検討
中間支援組織とネットワークを強化し、中国地方をフィールドとした森里川海の視点を踏まえた環境保全活動を促進するためのプラットフォームを構築することを目的に、先進地域の視察及び検討会の開催を行います。（先進地域の視察は秋田県、検討会は広島県において開催予定）
- ii) 地方公共団体等の環境政策・対策に係る意見交換会等の開催
地方公共団体が環境基本計画等を推進していく上での課題等の解決に資する意見交換を開催します。本意見交換会の開催を通じて、地方公共団体との連携等を深めていきます。（広島県において開催予定）
- iii) 中間支援組織が行うイベント・セミナー等の開催協力・広報
各県の中間支援組織や中核を担う団体等とパートナーシップを構築し、イベント・セミナー等の開催協力・広報の支援に努めます。

③ 地域における ESD 推進の取組支援

i) ESD 学び合いフォーラムの開催

持続可能な地域づくりを担う人材の育成と学校や地域の教育現場における ESD を推進するため、特色ある取組事例から課題解決につながる学びやネットワークを創出するための学び合いフォーラムを開催します。(鳥取県において開催予定)

ii) 平成 30 年度「環境教育・学習における「ESD 推進」のための実践拠点事業」

過年度の対象事業について、更なる ESD 拠点の形成の強化のため、教育活動の継続的な実践・充実が図られるよう、その取組目標の達成に向けて必要な支援(フォローアップ)を行います。また、全国事務局及び他 EPO と連携しながら、平成 28 年度から 30 年度までに実施された当該事業における連携拠点の機能強化や伴走支援のポイントなどの成果を広く発信し、共有するための成果物の作成を行います。

＜フォローアップ団体＞

- 鳥取県地球温暖化防止活動推進センター(鳥取県)
- 宇部市ときわ公園(山口県)

④ 第 5 次環境基本計画に沿った環境教育支援事業

第5次環境基本計画の内容を踏まえ、SDGs をテーマとして、地方公共団体又は環境学習施設と連携しながら学び合い場(セミナー、ワークショップ等)を開催し、取り上げたテーマについて自主的な普及啓発や教育・学習等が行われる状況を目指します。

⑤ 相談対応及び情報センター業務

i) 相談対応

個人又は各団体等からの環境保全活動や環境教育、協働取組等に係る相談及び照会に対応し、中国地方の各地域での取組を支援します。

ii) 情報センター業務

イベント・セミナー等相互参照の機会や補助金・助成金など環境保全活動・環境教育の推進に資する情報を蓄積するとともに、ホームページ、メールマガジン、SNS などを通じて、情報発信を行います。

3 中国地方 ESD センター業務

① ESD 活動を支援する情報共有機能

i) ESD 活動に関する相談・支援窓口の設置

個人又は各団体等からの ESD 取組等に係る相談及び照会に対応し、中国地方の各地域での取組を支援します。

ii) 地域における ESD 活動に関する情報等の収集及び一元的な発信等

ESD 活動に関する国内外の動向、プログラム、資料、優良事例、人材等の情報を蓄積するとともに、ホームページ、メールマガジン、SNS などを通じて、情報発信を行います。

② 現場のニーズを反映した ESD 活動の支援機能

他の業務や関係機関との交流など様々な情報交換の機会を通じて、ESD 推進のための課題や展望等のニーズを把握すると共に、業務の円滑な運営に活用します。

③ ESD 活動のネットワークの形成、ESD 実践の学びあいの場の促進機能

i) 全国 ESD センター及び他の地域の地方 ESD センターとの連携

全国 ESD 活動支援センターや他地方 ESD センターとのネットワークを構築し、全国各地の情報の収集や ESD 推進のための検討を行います。

ii) ESD 活動に関するネットワークの構築

ESD 推進ネットワークを構築するため、全国の ESD 実践者と積極的に交流し、中国地方においても地域における多様なステークホルダーが集う機会を支援します。また、地域 ESD 活動推進拠点の登録促進やその取組事例の水平展開を行い、地域ネットワークを拡充します。

④ 人材育成機能

ユース世代(高校生及び大学生)が行っている環境問題等への取組や意欲を促進することを目的として、事例発表及び ESD との関連を学ぶためのワークショップを開催します。(広島県において開催予定)

4 管理業務

中国四国地方環境事務所や他地域の地方環境パートナーシップオフィスと連携して、EPO ちゅうごく／中国地方 ESD センターの適切な管理運営に努めます。

